

2016年11月21日

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

## Cisco IOS-XE Software に関する脆弱性について

Cisco IOS-XE の NAT(Network Address Translation) の実装に脆弱性が存在する事が判明しました。

この脆弱性を利用して、未承認のリモート攻撃者により機器の再起動が引き起こされ、サービス拒否 (DoS) 状態となる可能性があります。

### ■脆弱性の詳細情報

<http://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20160928-esp-nat>

### ■対象製品

Cisco IOS-XE Software

### ■対象ソフトウェアバージョン

対象バージョンのリストは公開されていませんので、下記 Tool を使って使用の有無を確認してください。

Cisco IOS Software Checker

<http://tools.cisco.com/security/center/selectIOSVersion.x>

### ■対処方法

最初に脆弱性に該当する設定であるかどうかは、以下の手順を実行する事で確認可能です。

1. show running-config | include ip nat|^interface を実行

出力結果からインターフェイスに「ip nat outside」か「ip nat inside」が設定されている

## 2. show ip nat statistics を実行

インターフェイスで NAT が設定されている

上記のいずれか一方に該当する場合は、修正ソフトウェアのバージョンアップが必要ですのでアップグレードを行なってください。

※修正ソフトウェアのバージョンは、Cisco IOS Software Checker の実行結果からご確認ください。

### ■修正ソフトウェアの入手方法

以下のサイトから入手可能です（事前にアカウント登録必要）

<http://www.cisco.com/cisco/software/navigator.html>

お問い合わせは、弊社担当営業までお願いいたします。

以 上